

岡山県公立学校講師等登録申込書

記入例

記入年月日 令和 7 年 12 月 11 日

フリガナ	オカヤマ タロウ	フリガナ	キビ タロウ	生 年 月 日	年 齢	性別
氏 名	岡山 太郎	旧 姓 旧 名	吉備 太郎	昭和 62 年 9 月 4 日	38 歳 (R8.4.1現在)	男
改名・改姓の経験の有無(有) 無)						
連 絡 先	〒 700 - 8570 岡山市北区内山下2-4-6 ■■マンション▲▲号室 電話 086 - 000 - 0000 携帯電話 090 - 0000 - 0000 〒 000 - 0000 メールアドレス kyosyoku-toroku@pref.okayama.jp 〇〇市〇〇 0-0-0 電話 0000 - 00 - 0000					
「連絡先」欄には現住所以外(例:実家など)を記入してください。特に電話番号は「現住所」欄の電話が繋がらない場合などに連絡させていただきますので、電話番号だけでも記入するようにしてください。						
希望 順位	職 種	希望する勤務形態	順位	校 種	教科・科目等	
1	講 師 (臨時的・非常勤・任期付)	☑ 常勤	第1希望	小学校	○校種欄には、次のいずれかを記入してください。 小学校/中学校/高等学校/ 特別支援学校 ○「講師」の職種を希望した方で、校種を「中学校」又は「高等学校」を記入した場合は、必ず教科・科目欄を記入してください。 ○第1, 2希望まででも可。	
	養護助教諭 (臨時的・任期付)		第2希望	中学校		
2	実 習 助 手 (臨時的・任期付)		第3希望	高等学校		
希望する職種を選択し、希望順位を記入してください。なお、講師・養護助教諭については、教員免許状を所有、又は取得見込みの方が対象です。			勤務場所	□ 県内どこでも勤務可能 ☑ 片道 60 分以内		
希望する勤務形態を全てチェックしてください。			勤務可能期間	令和 8 年 4 月 1 日		
			勤務可能月数	☑ 可能 □ 不可能		
教員免許状	校種等	種 類	教 科	取得(見込)年月	教員免許状修了確認(有効)期限	
	小学校	1種		平成 23 年 3 月 取得	平成 33 年 3 月 31 日	
	中学校	2種	国語	令和 8 年 3 月 取得見込	年 月 日	
	特別支援学校	1種	知・肢・病	平成 23 年 3 月	年 月 日	
特別支援学校は、教科欄に知・肢・病のように、領域を記入してください。				大 学	「取得」済みの方で、記載がある方のみ、教員免許状を確認の上、記入してください。	
部活動等	ソフトボール	軟式野球	ハンドボール	ハンドボール		
特技・資格等	スキューバダイビング、英検2級、TOEIC520点(H31.7)			その他特記事項		
学 歴	学 校 名 ・ 課 程 名			在 学 期 間		修 学 年 数
	岡山県立■■■■ 高等学校			年 月 ~ 年 月	3 年 月	区 分 (卒業・修了・中退)
	★★大学★★学部★★学科			H19 4 ~ H23 3	4 年 月	卒業
	「予備校」等は職歴等に記入してください。			見込の方は「卒業見込」等と記入してください。	年 月	
懲 戒 処 分 等	有 無	年 月 日	内 容			
	有・無					
懲戒処分歴及び罰金刑以上の刑事罰について、有無の欄のいずれかに「○」を付け、「有」の場合は時期とともに、内容についてわかりやすく記入すること。(年月日は判決確定年月日又は処分年月日とすること) ※職歴は裏面に記入すること						
夜 間 中	岡山市との協定に基づき、岡山市立岡山後楽館中学校 夜間学級(夜間中学)に勤務する非常勤講師の募集を県でも行っています。夜間中学に非常勤講師として勤務(17:30 ~ 21:00のうち指定する時間)することは可能ですか。 □可能 □不可能					
(宣誓欄)記載事項に相違ありません。また、私は学校教育法9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しないことを誓います。						
令和 年 月 日 氏名						

※「任期付短時間」は、育児短時間勤務職員の代替職員として、週当たり31時間以下で勤務する形態です。
※産前産後休暇を取得する職員の代替として、臨時的任用職員に採用された場合、引き続き育児休業を取得する職員の休業中の期間の範囲内で、任期付職員として採用される場合があります。
※「非常勤」は、会計年度任用職員として、週当たり30時間未満で勤務する形態です。
※学歴・職歴等は、給料を決定する際の資料となりますので、正確に記入してください。
※記入の際には必ずホームページ(<https://www.pref.okayama.jp/site/16/detail-2521.html>)を確認してください。

学校教育法第9条に定める教員等の欠格事由の一つ「拘禁刑以上の刑に処せられた者」には、以下の期間にあるものも含まれます。

○拘禁刑以上の刑に付された執行猶予の期間
○拘禁刑以上の刑の執行を終わり又はその執行の免除を得た時から、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間

□ 予備校・無職(自宅)等の期間も含め、年月日が途切れないように記入してください。

□ 職名・身分欄には、正規か非正規かが分かるように記入してください。自営業・個人事業主の場合、業務の概要を記入してください。

□ 雇用形態欄には、予備校・無職(自宅)等の期間を除く全てにF(フルタイム)、P(パートタイム)のいずれかを記入してください。

※非正規の場合であっても、当該勤務先における正規職員の勤務時間以上の勤務時間であった場合はF(フルタイム)としてください。

□ 職歴の中で、育児・病気等による休業がある場合は、その履歴も記入してください。

予備校・自宅等の期間も漏れなく記入し、空白の期間がないように記入してください。

[illegible]